

売上は減収なるも大幅増益(営業利益は前年同期比2倍、経常利益は同3.2倍)

株式会社 PLANT

1. 業績概要

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	通期予想
	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)
売上高	42,602	40,757	▲ 4.3	87,000
売上総利益	8,210	8,137	▲ 0.9	
売上総利益率	19.3%	20.0%	+0.7P	
営業利益	487	985	+102.4	2,200
経常利益	285	925	+224.1	2,000
当期純利益	164	533	+224.4	1,000

2. 要因分析

(1) 売上高

当期中の新規出店はなく、デフレ下の商品単価下落と消費マインドの冷え込みにより商品売上高は前年同期比4.4%減少となった。

	売上高	前年同期比	客数	客単価	一人当たり買上点数	一品当たり商品単価
	(百万円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
商品売上高	40,610	▲ 4.4	▲ 0.4	▲ 4.0	▲ 1.5	▲ 2.5
うち、スーパーセンター	39,510	▲ 4.2	0.2	▲ 4.4	▲ 1.8	▲ 2.6

(2) 粗利益率

粗利益率は20%を確保(前年同期比+0.7ポイント)売上高減少分吸収し粗利額は▲0.9%の微減。従来より取り組んでいる「在庫管理」「値入向上とロスの削減」の徹底が店舗改装と昨年8月に導入した「生鮮管理システム」の本格稼働により更に図られたため。

(3) 営業利益

営業利益は販管費を前年同期比571百万円(▲7.4%)削減したことにより前年同期比498百万円増。主なものは人件費▲267百万円、減価償却費▲115百万円、リース料▲78百万円
人件費削減は店舗運営において人時生産性を意識した人時管理が定着したことによる作業効率の向上と、店舗改装による店舗オペレーションの効率化が寄与したため。

3. 今後の見通し

店舗改装を進めることにより粗利率アップと店舗オペレーションコストの一層の削減を図る。

目標値は第30期に売上高人件費率9%(第28期比10%削減)を目指す。

人件費の推移

	第27期	第28期第2四半期	第28期	第29期第2四半期	第29期予想	第30期目標
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
人件費	8,446	4,345	8,740	4,077	8,645	7,830
人件費率	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
	10.18	10.23	10.08	10.04	9.94	9.00

※当第2四半期実績と前年同期実績比 ▲267百万円(▲6.2%)

通期見通しについて

商品単価の下落に歯止めがかかるかどうかで、売上高の計画達成は不透明だが、経費構造の改善が進んでいるので、利益は計画達成を目指す。

以上